（３） 耐震性貯水槽の整備について

目　　的	消防水利の乏しい集落に防火水槽（40㎥）を設置し、水利を確保する。
事　業　内　容	毎年度、工事及び設計各2集落を対象とし、２か年計画で整備を行う。 ・初年度⇒設計 ・２年度目⇒工事 ※用地の確保は集落でお願いします。
整備後の維持管理	集落で管理。

※整備対象予定集落については、別紙のとおり

問い合せ先】総務課　担当：入澤
電話：68-3111　FAX：68-3866
メール：soumuk@houki-town.jp

整備対象予定集落（水利なし又は20t→40t水槽）

番号	地区	理　　由	工事年度（予定）
1	根雨原	集落に1基しか水槽は無く、容量も9tと少ないため。	未定 （設置個所なし）
2	小林 （藍野）	直近に有効な水利が無く、周囲約200mに多数の民家があるため。	令和8年度
3	遠藤	線路沿いに防火水槽1基設置したい。（集落からの要望あり）	令和9年度
4	添谷 （一の段）	集落に1基しか水槽がないため。	令和9年度
5	添谷	20t→40tに変更したら十分な水量を確保できるため。	未定
6	大殿 みどり団地	団地北側の水利として第1選定となるが、容量が12tと少ないため。（有蓋）	未定
7	大原	20t→40tに変更したら大原集落西側に十分な水量を確保できるため。	未定
8	二部	全建物をカバーするため。	未定
9	丸山	丸山地区は基本的に水利が充実しているが、No1217付近は比較的水利が乏しいため。またほかの水槽は立地的に工事が困難だと思われるため。	未定

※実際の設置に関しては、集落との協議後に決定